

平成26年 3月 4日（火）
国土交通省九州地方整備局遠賀川河川事務所

遠賀川魚道公園2013年度活動報告会

～ 一年間の活動成果と、これからについて ～

芦屋町に遠賀川魚道公園が完成してから、間もなく1年が経とうとしています

そこで今回、遠賀川魚道公園内にてサケの放流会を行うとともに、この一年間に遠賀川魚道公園で行われた活動の報告会を開催しますのでお知らせします。

記

○日時 : 平成26年3月19日（水） 13時15分～16時00分（予定）

○場所 : 第1部 遠賀川魚道公園
(遠賀川河口堰管理支所の対岸河川敷、芦屋タウンバス/祇園崎前河川敷)

第2部 河口堰管理支所
(遠賀郡水巻町大字猪熊10丁目7-1)

問い合わせ先
国土交通省 遠賀川河川事務所 河口堰管理支所
〒807-0001 遠賀郡水巻町大字猪熊10丁目7-1
TEL : 093-201-1675

発表先
○直方記者クラブ ○田川記者クラブ ○飯塚地区 ○北九州記者クラブ

遠賀川魚道公園 2013 年度活動報告会

～ 一年間の活動成果と、これからについて～



〈日時〉 2014 年 3 月 19 日 (水) 13:15-16:00

〈会場〉 第 1 部：遠賀川魚道公園 第 2 部：河口堰管理支所 多目的室

芦屋町に遠賀川魚道公園が完成してから、間もなく 1 年が経とうとしてます。

そこで今回、遠賀川魚道公園内にてサケの放流会を行うとともに、この一年間に公園内で行われた活動や、公園がこれまでにいただいた賞について報告する報告会を開催します。

遠賀川魚道公園について知っていただき、これからの公園について考える良い機会になると思いますので、皆様お誘いあわせの上是非ご参加ください。

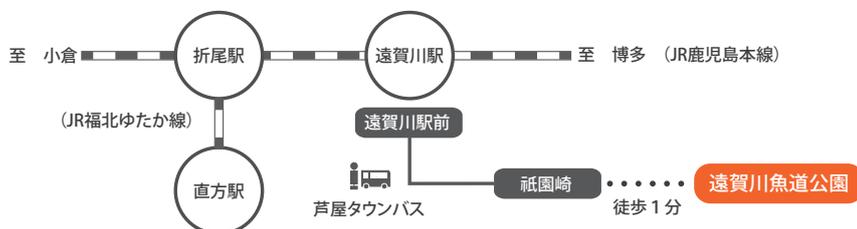
(※当日の詳しいプログラムは裏面にあります。)



■会場案内



- ・駐車場は3カ所ありますが、駐車台数に限りがあります(各20台程度)
- ・マイクロバス等でお越しの団体の方は、事前にご連絡下さい
- ・公共交通機関でお越しの方は、JR・芦屋タウンバスをご利用下さい



■第1部 サケの放流会 13:15-13:40

13:15- サケの放流についての説明 (遠賀川源流サケの会 代表 青木宣人)

13:20- サケの放流会

■第2部 活動報告会 14:00-16:00

14:00- 開会挨拶 (芦屋町町長 波多野茂丸、遠賀川河川事務所長 光橋尚司)

14:10- 芦屋東小学校4年生 活動報告 (芦屋町立芦屋東小学校4年生)

14:20- 「遠賀川魚道公園のトータルデザイン

そして提言の意義のふりかえりとこれから」 (九州工業大学 伊東啓太郎准教授)

14:30- モニタリング調査報告

- ・底生生物から見た魚道効果及び植生調査 (九州工業大学 田中優太)
- ・魚類などの調査成果報告 (遠賀川河川事務所 河川環境課 中嶋将之)

14:50- 受賞報告

- ・グッドデザイン賞受賞 (九州工業大学 伊藤拓也)
- ・川づくりコンペ受賞 (遠賀川河川事務所 河口堰管理支所 深浦貴之)

15:10- 報告会を終えて (芦屋町町長 波多野茂丸、芦屋町教育長 中島幸男、遠賀川河川事務所長 光橋尚司)

15:20- これからの遠賀川魚道公園について考えてみよう

遠賀川魚道公園を知っていますか？



5年間の変遷 (コンクリート張りから魚道公園へ)

遠賀川の河口堰には、魚などの生き物が川と海とを移動できるようにするための魚道がありますが、この魚道では泳ぐ力が弱い魚が上れず、周辺の河川敷はコンクリートで覆われていて、地域の人々も近寄りたがたいという問題点がありました。

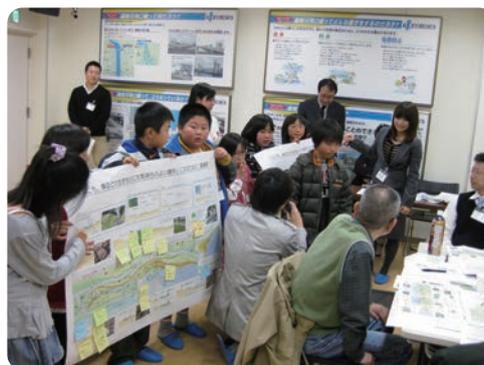
そこで2008年より、芦屋町と九州工業大学環境デザイン研究室、国土交通省が協力し、遠賀川に生息するすべての魚に対応した魚道、干潟を併設すると同時に、海と川が接する空間の自然環境を考慮したランドスケープ設計を行いました。

地域の方々との継続的なワークショップを行いながら設計を進め、2013年6月8日に遠賀川魚道公園が完成しました。

今後は、さらに生物多様性を高め、地域とともに育つ空間としての活用を目指していきます。



模型を使ったデザイン検討



子どもたちとのワークショップ



小学生との魚の住みか工事